



第 32 回 ドイツ語圏大学日本語教育研究会シンポジウム

「読める！」を実感する読解指導

2026 年 2 月 27 日（金）～ 3 月 1 日（日）

テュービンゲン大学

Universität Tübingen,

Asien-Orient-Institut, Abteilung für Japanologie

会場：Keplerstr. 2 , 72074 Tübingen

プログラム

第 1 日 2 月 27 日（金）

13:00-14:00 受付

14:00-14:50 開会の辞・挨拶 (会場: 001 教室)

ドイツ語圏大学日本語教育研究会会長 モニカ・ウンケル 氏
テュービンゲン大学日本学学科長 ロベルト・ホレス氏
在ミュンヘン日本国総領事 別所健一氏
ケルン日本文化会館館長 村田春文氏

14:50-15:10 休憩

15:10-17:10 講演 1 「『読める』とは？から読解ストラテジーの開発へ」 (会場: 001 教室)

講師： 櫻井直子 氏（ルーヴァン・カトリック大学）

17:10-17:30 休憩

17:30-18:00 各大学の情報交換 (会場: 001 教室)

18:30-20:00 レセプション (会場: kleiner Senat, Neue Aula)

第2日 2月28日(土)

- 09:00-12:15 パネルディスカッション (会場: 001 教室)
「読解教育を考える」
ーアーティキュレーションの観点から『私の実践』を振り返るー
パネリスト:
Viktoria Engelke (グスタフ・ハイネマン学校)
中広美江、高橋雪絵 (ハイデルベルク大学)
高邑真弓 (レーゲンスブルク大学言語コミュニケーションセンター)
毛利貴美 (岡山大学)
司会: 三輪聖 (チュービンゲン大学)
- 12:30-14:30 昼食 (お弁当) / ドイツ語圏大学日本語教育研究会総会
(会場: 001、総会に参加しない方は 038 号室)
- 14:30- 講演2 「読解法の開発から授業での実践と有用性の検討」 (会場: 001 教室)
講師: 櫻井直子 氏 (ルーヴァン・カトリック大学)
- 17:45 グループワーク 「『読める』とは? からそれぞれの読解授業へ」
(休憩含む) (会場: 038 号室と 081 号室)
- 18:30- 夕食会 (会場: Weinstube Forelle, Kronenstraße 8)

第3日 3月1日(日)

- 09:15-11:15 グループワークの共有 (会場: 001 教室)
- 11:15-11:30 休憩
- 11:30-12:00 全体講評
講師: 櫻井直子 氏 (ルーヴァン・カトリック大学)
- 12:00-12:30 閉会の辞

お楽しみのオプション: テュービンゲン市内観光

助成: 国際交流基金ケルン日本文化会館
公益社団法人尚友倶楽部
CANUT e.V. (*Collegium Amicorum Nipponis Universitatis Tubingensis*)
後援: 在ミュンヘン日本国総領事館
協力: テュービンゲン大学アジア地域文化研究所日本文学科



一般社団法人

尚友倶楽部

